

令和元年度 第2回岐阜市障害者総合支援協議会全体会 議事要旨

令和元年10月8日(火)

15:30~17:00

岐阜市役所3階大会議室

1. 会長選出

佐橋 伸弘 氏の会長辞任を受けて、新たに社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会
島塚 英之 氏を会長に選任。

2. 令和元年度岐阜市障害者総合支援協議会専門部会等の上半期実施報告について

以下の資料に沿って報告。

資料2-1「令和元年度岐阜市障害者総合支援協議会(専門部会)上半期実施報告」

資料2-2「令和元年度分野別連携ネットワーク」

- (1) 第1回 就労定着支援について(R1.6.25開催)
- (2) 第2回 障がい者の孤立化防止について(R1.7.25開催)
- (3) 第3回 研修:聴覚障害の基礎知識~聞こえないってどういうこと~(R1.8.6開催)
- (4) 第4回 医療的ケア児の支援について(R1.9.2開催)
- (5) 令和元年度分野別連携ネットワーク(就労支援)

※第5回専門部会は令和元年10月21日開催のため、実施報告は下半期分の報告時に行う予定。

【上半期活動報告についての意見等】

・第1回 就労定着支援について

他機関と連携しながら障害のある方の就労定着に継続的な支援を行っている。

・第2回 障がい者の孤立化防止について

地域ぐるみで支援する大切さを共有できた。これからも継続できると良い。

一般就労している人を親亡き後、うまくサービスや施設等につなげられると良い。

対象者の88%の状況把握ができたことは成果。残りの12%の状況把握も引き続き行ってほしい。状況は変化していくため、一度やればよいというものではない。

・第3回 【研修】聴覚障がいの基礎知識 ~聞こえないってどういうこと~

聴覚障害について理解を呼びかける場を作ったことは有意義だった。今後も飲食店やコンビニ等、より幅広い方に知ってもらえる機会を設けるなど、継続してほしい。

・第4回 医療的ケア児の支援について

医療的ケア児だけでなく成人した医療的ケア者も含めたテーマ設定を行ってほしい。

・分野別連携ネットワーク（就労支援）

相談支援事業所と就労支援事業所が出席したが、各機関の連携の大切さを感じた。今後も一層密に連携を図るため継続できれば良いと思う。

3. 令和元年度岐阜市障害者総合支援協議会下半期開催日程案について

全体会日程変更（案）について

専門部会下半期開催日程（案）について

資料3「令和元年度岐阜市障害者総合支援協議会下半期開催日程（案）」に沿って報告し、了承を得た。

【下半期の計画についての意見等】

・第7回 障がい者虐待防止について（非公開）

毎年各機関との連携が図れる有意義な場。情報交換等を行うことができるとよい。

・分野別連携ネットワーク

医療と介護の分野で連携が密に行われている。医療と障がいの分野でも連携を深めていけると良い。

・就労支援事業所説明会

平日には参加できない人も多だろうから、日曜開催は参加者に幅広く来てもらう良い機会だと思われる。

4. 基幹相談支援サテライト事業報告

障発第0801002号「地域生活支援事業などの実施について」によると、「基幹相談支援センターを設置又は委託するに当たっては、協議会等において、設置方法や実施する事業内容の事業の実績の検証等を行うこと。」と定められていることを受けて、資料4「岐阜市基幹相談支援サテライト 平成30年度 事業報告」に沿って報告。

【平成30年度基幹相談支援サテライト事業についての質疑応答】

Q 相談支援専門員の間にも温度差があり、うまく連携がとれないことがある。そうした場合、基幹相談支援サテライトから何らかのサポートを頼むことはできるか？

A 相談支援専門員と一言と言っても経験年数や、まわりに相談できる人がいるか等、様々な相談支援専門員がいる。基幹相談支援サテライトでは学習会などを開催する

ことで相談員同士の情報共有の場を作っている。相談支援専門員のことで困ったことがあったら地域の基幹相談支援サテライトに相談してほしい。

【講評】

その他、意見等は特になく、基幹相談支援サテライトの取り組みは概ね良好であり、岐阜市の相談支援体制の中核としてその役割を発揮していただきたいとの総括を得た。

